様式第１号（第５条関係）　　　　　　　　　　　　　　　　　　年 　　月 　　　日

**就職氷河期世代の職場実習・体験受入事業者に対する助成金**

**交付申請兼実績報告書**

熊本市長　大西一史

事業者名

所在地

代表者職・氏名　　　　　　　　　　　　　印

助成金交付要綱第５条の規定により、就職氷河期世代の職場実習・体験受入事業者に対する助成金の交付を受けたいので、下記のとおり申請するとともに実績を報告いたします。

記

１　助成金申請額　　　　　　　　　　　円

２　職場実習・体験の受入状況及び助成金額

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 実習  体験  対象者状況 | 対象者① | 氏名 |  | 住居 | 市 | 実施日数 |  | 助成  金額 |  |
| 対象者② | 氏名 |  | 住居 | 市 | 実施日数 |  | 助成  金額 |  |
| 対象者③ | 氏名 |  | 住居 | 市 | 実施日数 |  | 助成  金額 |  |
| 対象者④ | 氏名 |  | 住居 | 市 | 実施日数 |  | 助成  金額 |  |
| 対象者⑤ | 氏名 |  | 住居 | 市 | 実施日数 |  | 助成  金額 |  |

３　添付書類

　ハローワークへ提出する職場実習等実施結果報告書の写し（上記対象者全員分）

４　申請にあたり宣誓・同意事項

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ・**暴力団**（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第７７号）第２条第２号に規定する暴力団をいう。以下同じ。） | □該当する  （該当する場合は申請できません。） | □該当しない |
| ・**暴力団員**（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第２条第６号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。） | □該当する  （該当する場合は申請できません。） | □該当しない |
| ・**暴力団員でなくなった日から５年を経過しない者。** | □該当する  （該当する場合は申請できません。） | □該当しない |
| ・**自己、自社若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって暴力団又は暴力団員を利用している者。** | □該当する  （該当する場合は申請できません。） | □該当しない |
| ・**暴力団又は暴力団員に対して賃金等を提供し、又は便宜を供与する等直接的又は積極的に暴力団の維持運営に協力し、又は関与している者。** | □該当する  （該当する場合は申請できません。） | □該当しない |
| ・**暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者。** | □該当する  （該当する場合は申請できません。） | □該当しない |
| ・**暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを利用している者。** | □該当する  （該当する場合は申請できません。） | □該当しない |
| ・**上記の者がその経営に実質的に関与している法人その他の団体である。** | □該当する  （該当する場合は申請できません。） | □該当しない |
| ・**公序良俗に反することを行っている法人その他の団体である。** | □該当する  （該当する場合は申請できません。） | □該当しない |
| ・**当該助成金の申請内容について、熊本市が対象者及びハローワークへの調査を行う事に同意します。** | □同意しない  （同意しない場合は申請できません。） | □同意する |

本誓約の内容に虚偽や不正があった場合は助成金の申請を取り下げます。助成金支給後に発覚した場合は助成金を返還します。

事業者名

所在地

代表者職・氏名 　　　　　　　　　　　　 印

　ご担当者名

電話番号